Press Release

日本KAIGOソフト株式会社

2020年5月25日
日本ＫＡＩＧＯソフト株式会社

＜With コロナ時代での介護環境をサポート＞

介護利用者と家族がいつでも面会できるサービス提供

-無料トライアル枠を拡大して提供します-

日本 KAIGO ソフト株式会社（本社：札幌市東区、代表取締役：中元 秀昭）は５月１日に新型コロナウィルスの影響で負担が増加しているご家族様、介護職員・医療関係者様向けに、AI ケアプラン・介護記録ソフト CareViewer とビジネスチャットツールである Chatwork のリモートワーク対応型の情報連携強化を行ったことをお知らせします。

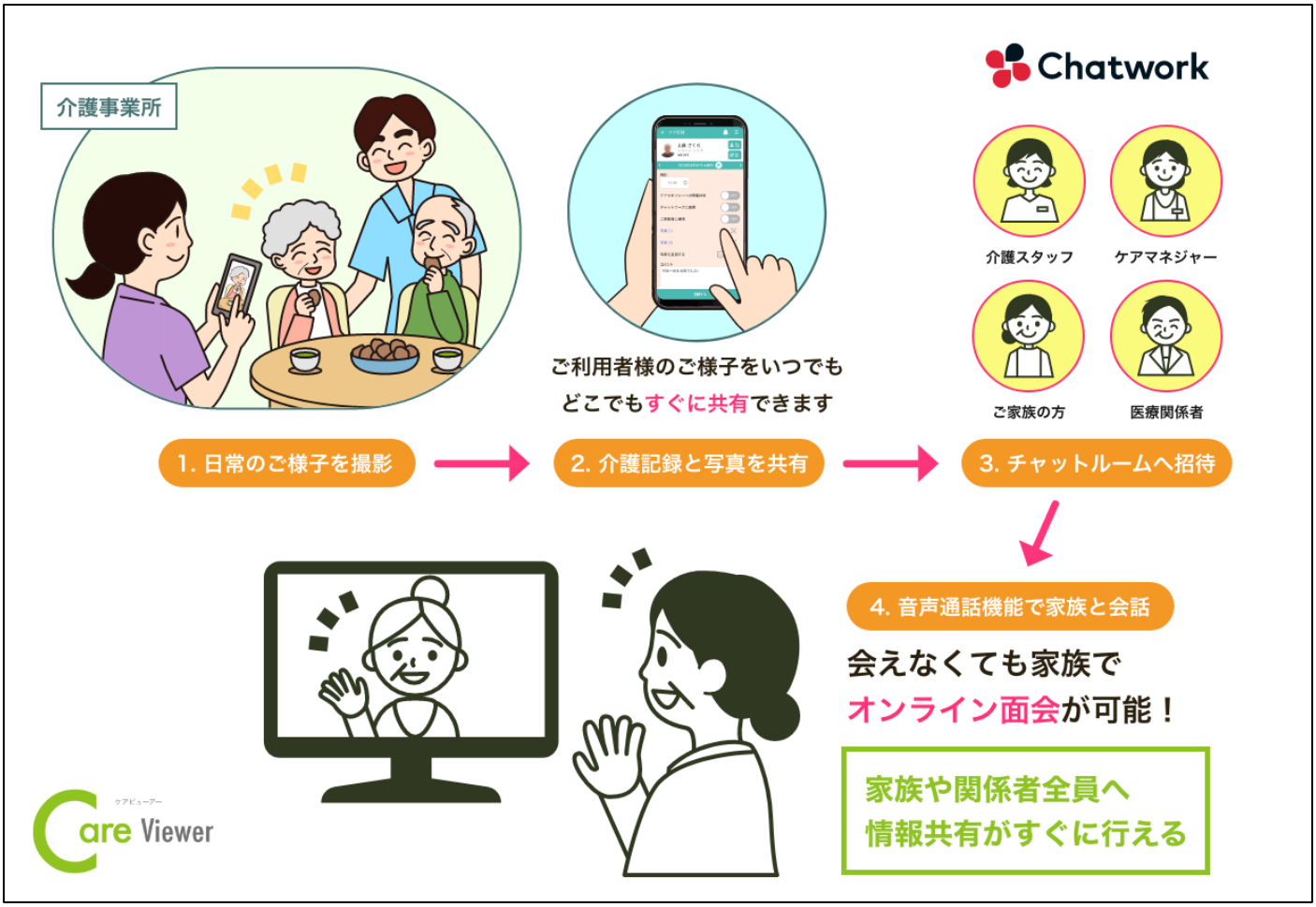
１．情報連携強化の背景

新型コロナウィルスの影響から、介護事業所では面会制限が行われております。またサービス担当者会議の開催に関する要件が緩和されました。しかしながら「介護施設では利用者様とご家族様の面会も難しく、ご家族様は利用者様の状況が把握できず、不安である」という声があがっております。また、利用者様は家族と会えない現状から認知症や持病が進行してしまうという懸念もあります。さらには「今まで会議で行われていた情報共有（利用者様の健康状態など）が電話や FAX によって行われ、記録の漏れや不備が発生する懸念がある」との声が上がっております。これらの背景から「利用者様とご家族様の不安解消」、「新型コロナウィルスの影響を受けない形でのコミュニケーションと記録の管理」を目的とした連携強化を行いました。

２．機能の詳細

経済産業省の支援（新連携事業）を受けて開発された AI ケアプラン・介護記録ソフト CareViewer は事業所内スタッフ向け機能として、介護記録ソフトとして初となる Chatwork のチャットルームへの即時共有機能を有しております。今回さらにご家族向け機能として、ご利用者様毎に介護記録の共有が出来るよう、連携可能なチャットルーム数を拡大する機能強化とこれに加えてチャットルームへの写真共有機能も追加しました。ご家族へ文字だけでは伝えきれないリアルなご利用者様のご様子をいつでも迅速に共有することが可能です。Chatwork はビデオ/音声通話機能も有しており遠隔地からのビデオ会議が可能です。ご利用者様とご家族がお互いの顔を見ながら会話ができます。

さらに介護スタッフ、ご家族、ケアマネジャー、医療関係者をチャットルームへ加えることで関係者全員への情報共有が迅速に行えます。これまで行っていた電話、ＦＡＸ、メールなどによる複数箇所への情報共有が一度で済むうえ、関係者間のやりとりの内容がチャットルームに残るのでエビデンスとしても残せます。また CareViewer にはケアプラン作成、モニタリング等の機能も搭載されており、例えば Chatwork でビデオ会議を行いながら CareViewer から共有された情報を確認しサービス担当者会議を行うことが可能です。このように CareViewer と Chatwork を連携して使用することで、新型コロナウィルスの影響を受けないリモート情報共有が可能となり、コロナ禍でもケアの質とコミュニケーションの維持に寄与します。



なお、新型コロナウィルスの影響で業務負荷が高まる介護事業所様のお役に立てるよう、CareViewer の先着 100 事業所限定の永年無料トライアル枠を拡大いたします。2020 年 8 月 31 日までにお申し込みいただいた事業所様にはトライアル機能に限り永年無料でご利用いただけます。 さらに、テレワーク・リモートワークを推進する企業を支援する目的で、Chatwork では「ビジネスプラン」または「エンタープライズプラン」を 1 ヶ月間無償で提供しております。

新型コロナウィルスの影響により、業務負荷が高まる介護現場のお役に立てる一助になれましたら幸いです。

＜本件に関するお問合せ＞
日本ＫＡＩＧＯソフト株式会社
MAIL： info@japan-kaigosoft.com　TEL： 011-788-7530

企　業　名	日本ＫＡＩＧＯソフト株式会社	代　表　者	中元 秀昭
住　　所	北海道札幌市東区東苗穂 5 条 2 丁目 9 番 28 号		
Ｕ　Ｒ　Ｌ	https://www.japan-kaigosoft.com/ https://care-viewer.com/	創　業年　月	2016 年 2 月
事業概要	１．介護用ソフトウェアの開発・製造・販売・運営・保守メンテナンス ２．介護サービスの導入・導入支援・教育・電話相談		